

# ご 案 内

送信日: 2024年3月4日

送信枚数: 枚 (送付状を含む)

送付先: 組合員 各位

差出人: 専務理事 前川 肇

〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津7F

三重県石油商業組合 / 三重県石油業協同組合

TEL: 059-225-5981 / FAX: 059-226-5543

TEL:

E-mail : h-maegawa@mie-sekiyu.or.jp

FAX:

<http://www.mie-sekiyu.or.jp>

## 荷下ろし時における相互立ち合い完全実施の徹底について

いつも石油組合活動にご支援ご協力を賜りありがとうございます。

全石連よりみだしのことについて、消防法第13条に基づき義務付けられて

いるので徹底するようにとの要請がありましたのでお知らせいたします。

全石商発23第199号  
2024年3月4日

都道府県石油組合  
理事長 各位

全国石油商業組合連合会  
会長 森 洋

荷卸し時における相互立会い完全実施の徹底について（お願い）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃、全石連活動につきまして、ご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、給油取扱所等における危険物荷卸し時の相互立会いにつきましては、消防法第13条に基づき、実施が義務付けられており、例年11月1日から14日まで、三団体（石油連盟、公益社団法人全日本トラック協会、全国石油商業組合連合会）の共催でキャンペーンを展開しております。

この度、全日本トラック協会タンクトラック・高圧ガス部会WGによる荷卸し時の現場の実態調査の結果、未だに完全に実施されていない状況にあることから、別添のとおり、荷卸し時における相互立会い完全実施の徹底について要請がございました。

つきましては、荷卸し時の混油、漏油等の事故防止に繋がる相互立会いの有効性及び重要性についてご理解賜りますとともに、貴傘下組合員に対しまして、荷卸し時における相互立会い完全実施の徹底について、周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

担当：環境・安全対策グループ

全ト協発第605号(輸)  
令和6年2月29日

全国石油商業組合連合会  
会長 森 洋 様

公益社団法人全日本トラック協会  
タンクトラック・高圧ガス部会  
部会長 堀 田 正 二

### タンクローリー荷卸し時における相互立会い完全実施の徹底について(お願い)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当業界の発展について、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、全日本トラック協会タンクトラック・高圧ガス部会では、タンクローリー荷卸し時における混油・漏油等の事故防止に向け、相互立会いの完全実施に向け、本年、ワーキンググループを設け、有効な活動方策を検討しております。

ご承知のとおり、消防法第13条に基づき、給油所等におけるタンクローリー車の荷卸し時における相互立会いの実施が義務付けられておりますが、昨年10月・11月にワーキンググループのメンバーによる荷卸し時の現場の実態調査の結果(別添、荷卸し立会い状況チェックシート集計表参照)をまとめたところ、未だに完全に実施されていない状況にあります。

一方、消防庁統計では、2022年に全国で発生したコンタミ事故の約48%(23件中11件)において、相互立会いがなかったとの結果も出ております。

つきましては、荷卸し時の混油、漏油等の事故防止のために相互立会いの有効性及び重要性についてご理解を賜りますとともに、貴傘下会員に対する周知徹底についてお取り計らい賜りますようご協力のほどお願い申し上げます。

また、併せて荷卸作業確認書様式の統一化等の事故防止に向けた有効な方策の検討についても、併せてお取り計らい賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬 具

- 添付資料
1. 荷卸し立会い状況チェックシート集計表(石油スタンド)
  2. 荷卸し立会い状況チェックシート集計表(一般需要家)

## 荷卸し立ち会い状況チェックシート集計表（S/S）

S/S立ち会い者の確認等業務内容		はい	いいえ	不明	計	はい (%)	いいえ (%)	不明 (%)
1	立ち会いは(要請なし)で協力されましたか。	71	143	0	214	33.2%	66.8%	0.0%
2	給油口着車に際し、安全確認(看板等障害物の移動並び誘導等)して頂けましたか。	76	138	0	214	35.5%	64.5%	0.0%
3	立ち会い者は、届け先、油種、数量を納品書で相互確認されましたか。	(重要6項目) 203	11	0	214	94.9%	5.1%	0.0%
4	アース接続場所を指示及び接続確認されましたか。	20	194	0	214	9.3%	90.7%	0.0%
5	周辺の火気確認及びS/S備え付けの消火器を配置されましたか。	48	164	2	214	22.4%	76.6%	0.9%
6	各地下タンクの在庫量は相互確認し、受け入れタンクNo、油種、荷卸数量を指示されましたか。	(重要6項目) 153	59	2	214	71.5%	27.6%	0.9%
7	荷卸順序は、指示されましたか。	(重要6項目) 47	165	2	214	22.0%	77.1%	0.9%
8	荷卸する給油口の油種確認(鍵及びキャップの解放)をされましたか。(荷卸油種以外は閉)	61	152	1	214	28.5%	71.0%	0.5%
9	S/S立ち会い者は、ホースの結合状況(荷卸油種毎に油種)を確認されましたか。	(重要6項目) 44	170	0	214	20.6%	79.4%	0.0%
10	油面計の作動確認、給油口、吐出口の油漏れに注意し、緊急時に備えられましたか。(荷卸監視)	32	182	0	214	15.0%	85.0%	0.0%
11	複数の荷卸油種がある場合は、7~10を繰り返して確認されましたか。	23	189	2	214	10.7%	88.3%	0.9%
12	残油(地下タンクへの流し込み)を確認されましたか。	31	183	0	214	14.5%	85.5%	0.0%
13	給油口のキャップを閉め施錠されましたか。	36	178	0	214	16.8%	83.2%	0.0%
14	荷卸後、タンク在庫を検査し、後尺を確認されましたか。	(重要6項目) 127	85	2	214	59.3%	39.7%	0.9%
15	受領書、荷卸確認書の内容を確認して押印(署名)されましたか。	(重要6項目) 173	41	0	214	80.8%	19.2%	0.0%
16	周囲の安全を確認し、退出を誘導されましたか。	40	174	0	214	18.7%	81.3%	0.0%
集計		1185	2228	11	3424	34.6%	65.1%	0.3%

調査期間：令和5年9月～令和5年11月

調査対象：S/S

調査地域：福島県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、石川県、愛知県、岐阜県、静岡県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、岡山県、広島県、香川県、福岡県